

R4 2学期 終業式校長講話

おはようございます。8月25日にスタートした2学期も今日で終わり、明日からは冬休みです。2学期は、1～4年生は合同の京都への校外学習、5年生は海洋学習、6年生は修学旅行と、校外での大きな活動も行うことができました。何より、みなさんの元気な姿をたくさん見ることができたことが、とっても嬉しかったです。

さて、2学期の始業式では、みなさんの式に臨む姿勢が素晴らしかったことを、今でもよく覚えています。暑い中での式でしたから、どうしても、姿勢が崩れたり、集中できなかったり、そういったようになりがちですが、高学年をお手本にして、みなさんととても良い姿勢でお話を聞くことができていました。

その始業式でお話したことのもう一つは、2学期は1年で一番長い学期で、そして、みなさんの力が一番伸びる学期だということでした。みなさん、どうでしたか。いろいろなことが少しずつでもできるようになってきましたか。お友達と仲良く過ごすこともできましたか。3学期も、自分のことを大切にするとともに、お友達やほかの人を大切に、人の気持ちを考え、それを言葉や態度に表すことが出来るようにしてほしいと思います。また、良いことと悪いことの判断を自分でして、行動していましたか。自分が出来る精一杯のことを一生懸命やって、自分が正しいと思うことを判断し考え行動していくは、とても大切です。ぜひ、2学期が終わる今、自分で振り返りをしてください。そして、足りなかったなあと思うことがあっても大丈夫です。3学期にやり直したらいいのです。

このあと、先生方から、冬休みの過ごし方についてのお話があります。もちろんそのお話の中に出てくることは、どれも大切なのですが、校長先生が願うことはただ一つ、児童の皆さん、先生方、全員が、この冬休みの間、元気に過ごし、3学期を迎えることができることです。

3学期もぜひ、たくましく、しなやかに、ぐんぐん成長してもらいたいです。そして、ここにいるみんなで力を集めて、3学期はこれまで以上にもっともっと楽しい学期になるように、みなさんで力を合わせて頑張っていきましょう。

これで、校長先生のお話を終わります。3学期も一緒に頑張っていきましょう。